

## 2026年度 倉敷中央病院 医師労働時間短縮計画

計画期間	2026年4月～2027年3月末
対象医師	常勤医師518名

### 1.労働時間と組織管理（共通記載事項）

#### （1）労働時間数

年間の時間外・休日労働時間数		全体	循環器内科	心臓血管外科	整形外科
平均	前年度実績	494.76	770.64	827.04	788.40
	当年度目標	960.00	960.00	960.00	960.00
	計画期間終了年度の目標	960.00	960.00	960.00	960.00
最長	前年度実績	1257	1159.00	1064.50	1257.00
	当年度目標	960.00	960.00	960.00	960.00
	計画期間終了年度の目標	960.00	960.00	960.00	960.00
960時間超～1,860時間の人数・割合	前年度実績	14人/2.8%	9人/32%	2人/40%	3人/17.6%
	当年度目標	0人/0%	0人/0%	0人/0%	0人/0%
	計画期間終了年度の目標	0人/0%	0人/0%	0人/0%	0人/0%
1,860時間超の人数・割合	前年度実績	0人/0%	0人/0%	0人/0%	0人/0%
	当年度目標	0人/0%	0人/0%	0人/0%	0人/0%
	計画期間終了年度の目標	0人/0%	0人/0%	0人/0%	0人/0%

#### （2）労務管理・健康管理

##### 労働時間管理方法

前年度の取組実績	出退勤打刻で管理している
当年度の取組目標	上記事項を継続する
計画期間中の取組目標	同上

##### 宿日直許可の有無を踏まえた時間管理

前年度の取組実績	交代勤務、管理当直（宿日直許可を取得した診療科のみ）を継続
当年度の取組目標	上記事項を継続する
計画期間中の取組目標	同上

##### 医師の研鑽の労働時間該当性を明確化するための手続等

前年度の取組実績	当院策定の研鑽/労働時間の取扱いについてのガイドラインに則って運用
当年度の取組目標	上記事項を継続する
計画期間中の取組目標	同上

##### 労使の話し合い、36協定の締結

前年度の取組実績	協議の場として、労働者の過半数で組織する院友会連絡会を年2回開催。36協定については院友会と協議・締結したものを届け出ている
当年度の取組目標	上記事項を継続する
計画期間中の取組目標	同上

##### 衛生委員会、産業医等の活用、面接指導の実施体制

前年度の取組実績	・労働安全衛生委員会を月1回開催する ・月の時間外勤務が3ヶ月連続して80時間を超えるとき、及び該当医師から申し出があったときは産業医による面接指導を行っている
当年度の取組目標	上記事項に取り組む
計画期間中の取組目標	同上

##### 追加的健康確保措置の実施

前年度の取組実績	・面接指導 のべ 36名実施
当年度の取組目標	上記事項を継続する
計画期間中の取組目標	同上

### (3) 意識改革・啓発

#### 働き方改革に関する医師の意識改革

前年度の実績	全診療科 A 水準内となるよう労働時間のモニタリングを継続
当年度の実績	上記事項を継続
計画期間中の取組目標	上記事項に取り組む

### (4) 策定プロセス

多職種（医師、看護師、薬剤師、技師、事務）が参画する医師の働き方改革ワーキングを開催し、この計画の検討を行い策定。本計画は、イントラネットで職員に周知している。

## 2. 労働時間短縮に向けた取組（項目ごとに任意の取組を記載）

### (1) タスク・シフト/シェア

#### 医師事務作業補助者

計画策定時点での取組実績	診療記録への代行入力、診断書・入院診療計画書・診療情報提供書・退院サマリ・入院病歴要約・退院療養計画書などの作成支援、医師の教育や研修・カンファレンスのための準備作業、診療データの登録を実施している
計画期間中の取組目標	現在実施している取組み業務の安定した継続 逆紹介推進のための進捗管理、下書き支援の拡大、多職種連携

### (2) 医師の業務の見直し

計画策定時点での取組実績	勤務状況のモニタリングを継続する
計画期間中の取組目標	上記事項を継続

### (3) その他の勤務環境改善

計画策定時点での取組実績	男性医師育休取得 のべ16名 有給休暇取得 全職員平均 88.3% 麻酔科医 非常勤5名、常勤1名採用 病理医 3名増員
計画期間中の取組目標	男性育児休暇の取得推進 有給休暇取得率 70%以上 麻酔科医の増員

### (4) 副業・兼業を行う医師の労働時間の管理

計画策定時点での取組実績	新たに派遣される非常勤医師の勤務状況の確認継続
計画期間中の取組目標	上記事項を継続